緊急通報システムの流れ
《ボタンを押すことによる緊急通報の場合》

緊急事態の発生

ボタンを押す

オペレーションセンターにつながります。機器本体からご本人にお声かけし、様子をお伺いします。

必要に応じて、ご自宅の電話に連絡します。

応答がない

応答がある

ご本人の様子から、緊急性が高いかどうかを判断します。救急車要請が必要な場合は、部屋の鍵を開ける等入り口を確保できるかお伺いします。

緊急性が高い

緊急性が低い

消防局へ救急車要請し、情報提供します。

オペレーションセンターにてお話をお伺いします。

救急車到着
自宅に入れない場合は、鍵を壊したり、窓ガラスを割ったりして中へ入ります。

搬送の必要に至らず

搬送の必要あり

対応終了

医療機関へ搬送します。
（搬送先を指定することはできません。）

オペレーションセンターが、ご本人の搬送先を確認した後に、緊急連絡先となっている方へ連絡します。緊急連絡先の方は搬送先への連絡をお願いします。